

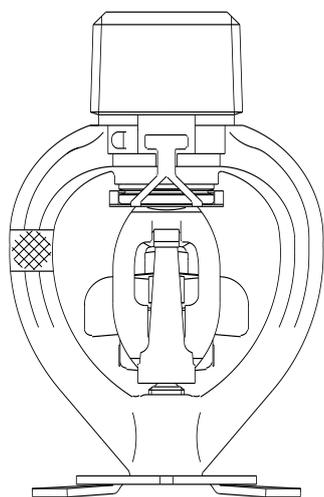
特定駐車場用泡消火設備 スコールC（評消虎第31号）構成機器

MHAJ001-P

MHAJ002-U

閉鎖型泡水溶液ヘッド

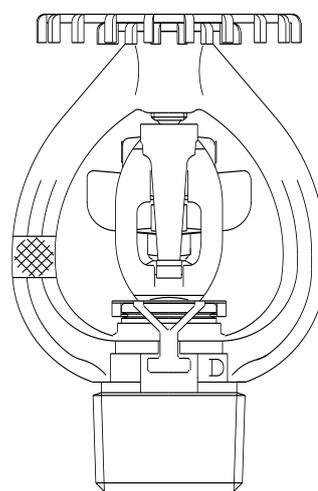
ガイドブック



MHAJ001-72-P

MHAJ001-96-P

（下向き）



MHAJ002-72-U

MHAJ002-96-U

（上向き）

**NOHMI**

- ・ガイドブックをよくお読みのうえ、安全にお使いください
- ・いつでも使用できるように大切に保管してください

# 目 次

○安全上の注意（ご使用前に読んで頂きたいこと）	2
1. 概要	4
2. 構造および作動説明	
(1) 構造	4
(2) 作動説明	4
3. 設置基準	5
4. 工事	
(1) ヘッドの取り付け	5
(2) ガードの取り付け	6
(3) 保護キャップの取り付け	6
(4) シーリングプレートの取り付け	7
5. 保守点検	8
6. 耐用年数	8
7. 事故・トラブルとその処置	8
8. 仕様	9
9. 特性	10

○支社・営業所連絡先一覧

## 安全上の注意

- ・ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は設備を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ・危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が重傷や障害を負うか、または、防災機能の一部に重大な悪影響を及ぼすことが想定される場合。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負うか、または、防災機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合、および、防災機能を長期にわたって有効に活用する上でぜひ守ってほしい事項。

- ・お守りいただく内容を次の警告表示で表示しています。

	危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
	禁止の行為を告げるものです。
	行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

 <b>警告</b>	
一般的な注意事項	
	<b>汚れや異物が付着したヘッドは交換する</b> 錆や塗料、油煙などが付着した場合、漏水や作動不良などの原因となります。
	<b>環境が悪い場所には保管や設置をしない</b> 39°C未満の環境に保管してください。 以下の場所に保管や設置した場合、正常に作動しない原因や機器の劣化が早まる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・締め切った車内など高温の場所</li> <li>・腐食性ガスや湿気が多く存在する場所</li> <li>・直射日光が当たる場所、照明器具の付近など、ヘッドが加熱されるおそれのある場所</li> <li>・空調機の吹き出し口の付近、換気口の付近など、感熱障害のおそれのある場所</li> </ul> <b>過度な外力を加えない</b> 落下や天井ボードへの接触、接続配管からの衝撃伝達など、ヘッドに過度の外力が加わった場合、漏水や作動不良などの原因となります。
	<b>指定された泡消火薬剤以外使用しない</b> 所定の性能が得られなくなります。
	<b>塗装をしない</b> 火災の感知が遅れたり、作動不良などの原因となります。工事などで塗装が付着する可能性がある場合には、保護キャップなどでヘッドを養生してください。

工事に関する注意事項	
!	<b>配管は保温などの適切な措置を行う</b> 配管内の水が凍結すると、破損や放水不良などの原因となります。
	<b>配管内部や貯水槽に異物が入らないようにする</b> 異物が混入していた場合、規定の流水が得られず消火性能に著しい影響を与えることがあります。
	<b>取り付け、取り外しの際は専用のレンチを使用する</b> 専用のレンチ以外を使用すると、ヘッドに無理な力が加わり漏水や作動不良などの原因となります。 なお、取り付け時の締め付け力は約 30N・m としてください。(レンチを手に持ち、約 200N の力でねじ込む。)
	<b>取付ねじ部にはシールテープを使用する</b> ヘルメシールなどペースト状のシール材がヘッド内に垂れ落ちた場合、作動不良などの原因となります。
⊘	<b>一度取り外したヘッドは再使用しない</b> 取り外し時などにヘッドに過度な外力が加えられた場合、漏水や作動不良などの原因となります。
	<b>落下したり衝撃を与えたヘッドは使用しない</b> 漏水や作動不良などの原因となります。
	<b>銅配管は使用しない</b> 銅配管の接続に使用するフラックスの種類によっては、漏れの原因となります。
	<b>扉の開閉や物の収納などでヘッドに外力が加わる可能性のある場所には設置しない</b> 外力が加わり漏水や作動不良などの原因となります。

⚠ 注意	
一般的な注意事項	
!	<b>ヘッドに異常がある場合は、速やかに調査する</b> 速やかに原因を調査し、必要に応じてヘッドを交換してください。作動不良などの原因となります。
	<b>工事および点検は有資格者が実施する</b>
	<b>消火用水は上水道水を使用する</b> 地下水や中水など腐食性のある水を使用すると、漏水や作動不良の原因になります。
⊘	<b>石鹼・洗剤・アンモニア・洗剤、または化学薬品を使用して掃除しない 雑巾で拭いたりしない</b> 漏水や作動不良などの原因となります。
工事に関する注意事項	
⊘	<b>配管の耐圧試験時にプランジャーポンプを使用する場合は締め切り運転をしない</b> 耐圧試験時にプランジャーポンプを使用する場合は、逃がしなしの締め切り運転（逃がし量を 0 する）をしないでください。配管機器などの最高使用圧力を超過し、設備を破損することがあります。

## 1. 概要

本機器は特定駐車場用泡消火設備に用いる閉鎖型泡水溶液ヘッド（消防庁告示に基づく認定品）です。また、日本消防検定協会の特定機器評価を受けた特定駐車場用泡消火設備の構成機器であるため、特定機器評価で指定された特定駐車場用泡消火設備（評消虎第 31 号）でのみ使用できます。

## 2. 構造および作動説明

### (1) 構造

感熱体に半田を使用したフレーム構造の閉鎖型泡水溶液ヘッドです。

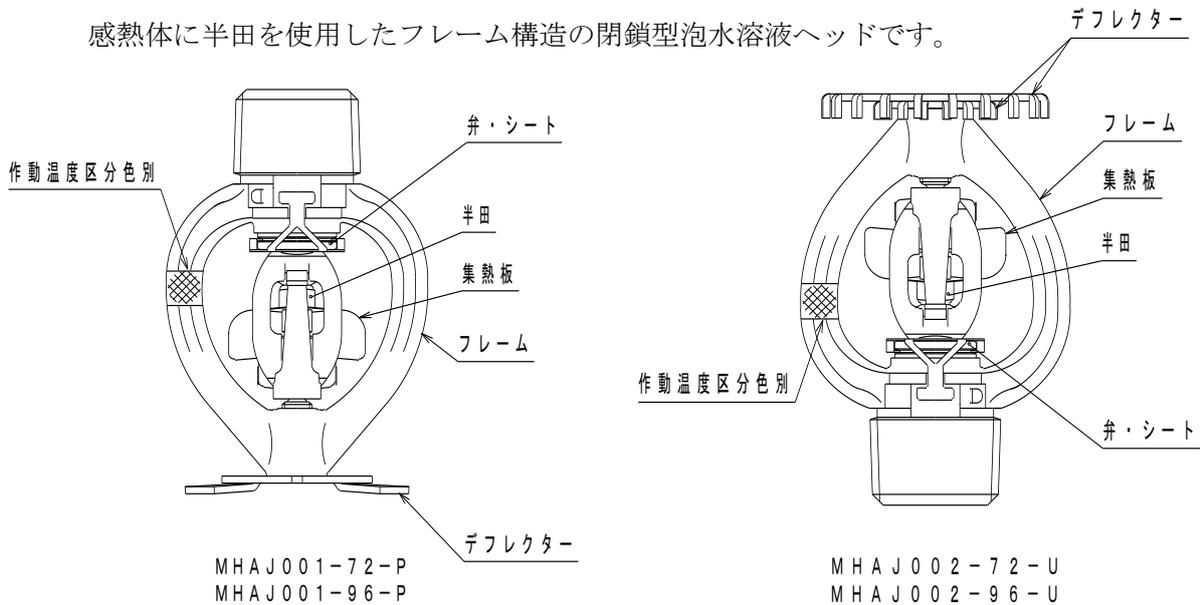


図 1. 外観図

### (2) 作動説明

#### ①監視時（常時）

監視時は、構成部品の変力バネで弁をフレームに押し付け、シートで配管内の圧力水を封止しています。このとき、半田には、圧縮力が加わっています。

#### ②作動時（火災時）

火災などの熱により半田が溶融すると構成部品が脱落し、弁とシートが水圧で押し出され、ノズルから泡水溶液が放射され、デフレクターにより均一に泡水溶液が飛散します。

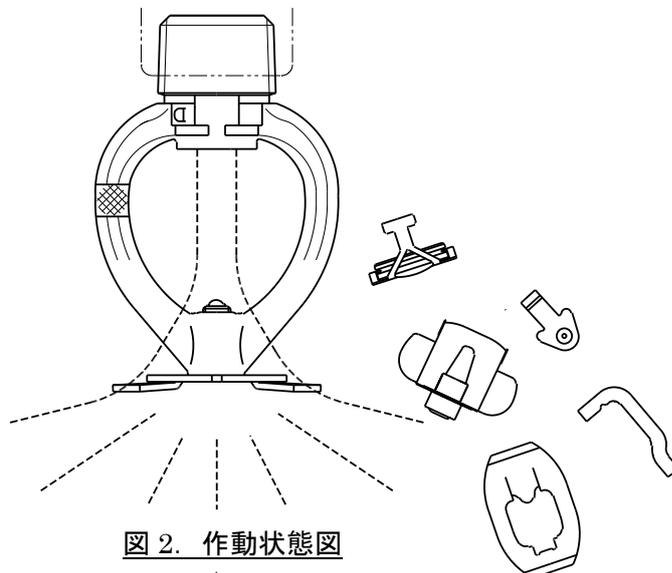


図 2. 作動状態図

### 3. 設置基準

総務省令（平成 26 年総務省令第 23 号）により、閉鎖型泡水溶液ヘッドは最高周囲温度に応じた標示温度のものを使用するよう規定されています。閉鎖型泡水溶液ヘッドの選定時には注意してください。

閉鎖型泡水溶液ヘッドの標示温度	設置場所の最高周囲温度
72℃	39℃未満
96℃	39℃以上 64℃未満

### 4. 工事

#### (1) ヘッドの取り付け

①ヘッドのネジ部のシール材はシールテープを使用してください。ペースト状のシール材は使用しないでください。

②専用のレンチをヘッドの横側から差し込み、ヘッド本体フランジ部の凸部とレンチの凹部を合せた状態で、レンチが外れない様にヘッドに手を添えながら最大ねじ込みトルク約 30N・m でねじ込む。

（30N・m の力はレンチを持って約 200N の力でねじ込む程度。）

※片手で作業したり過度のトルクを加えた場合には、ヘッドが破損したり漏水の原因になります。

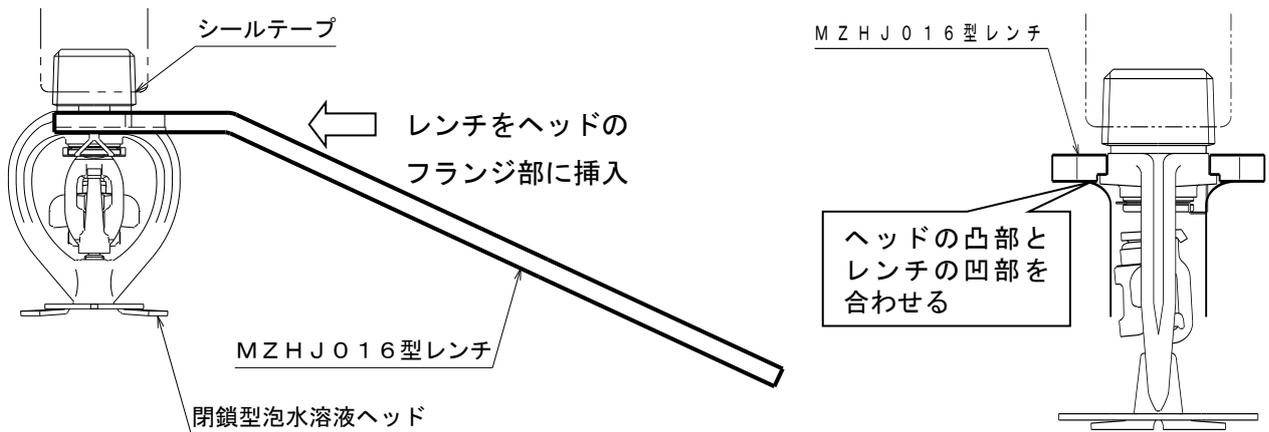


図 3. レンチ使用時の状態図（下向き）

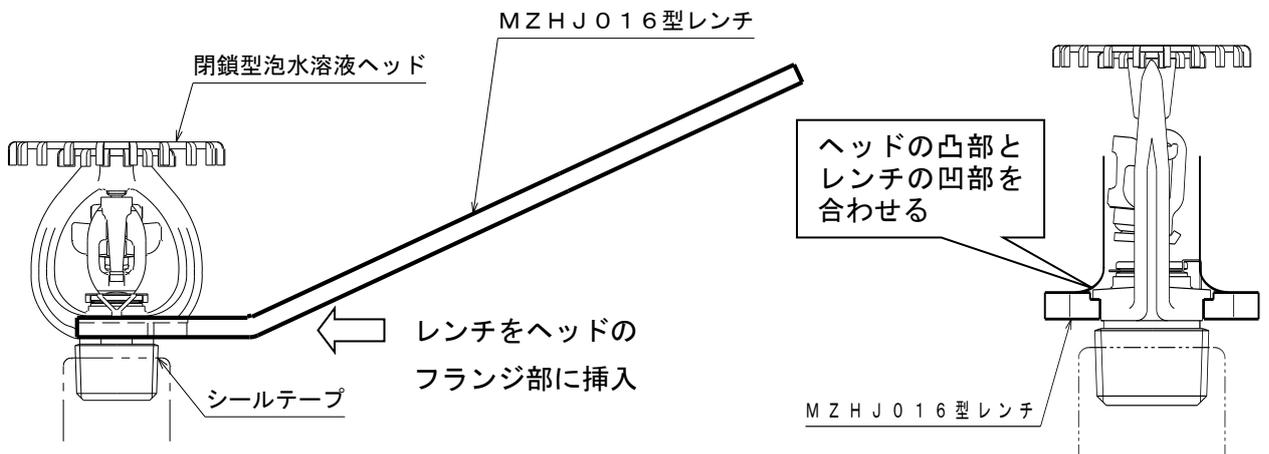


図 4. レンチ使用時の状態図（上向き）

## (2) ガードの取り付け

ガードは、ヘッドに直接物がぶつかり部品が破損したり、不時放水することを防止します。また、人がヘッドにぶつかりケガすることも防止します。ヘッドにガードを取り付ける際には、ヘッドの作動や散水性能を確保するため、本製品を使用してください。類似品を使用するとヘッドの性能に影響します。

- ・丸小ネジを緩め、ガードを2つに分解してから、ヘッドに取り付けてください。
- ・取り付ける際には、ヘッドの凸部と本体の凹部を合わせてください。

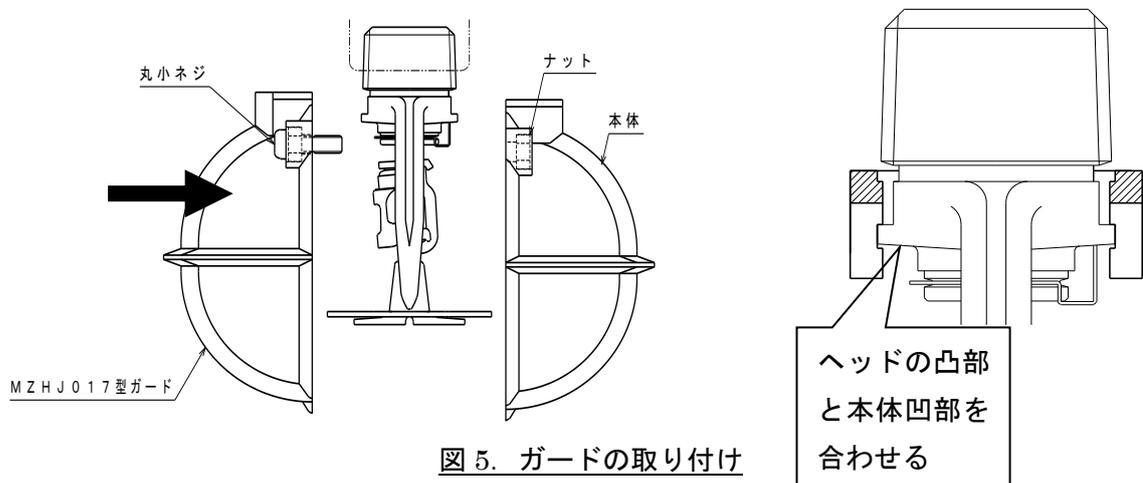


図5. ガードの取り付け

## (3) 保護キャップの取り付け

保護キャップは、工事中の塗装や軽度な外力からヘッドを保護するためのものです。なお、保護キャップとシーリングプレートを併用することはできないため、シーリングプレートは保護キャップを取り外してから取り付けてください。

- ①シーリングプレート FD用アダプターを2つに分解してから、ヘッドに取り付けてください。  
取り付ける際は、ヘッドのフレームとシーリングプレート FD用アダプターの凹部を合わせてください。
- ②ヘッドにシーリングプレート FD用アダプターを取り付けた後、FD 保護キャップをシーリングプレート FD用アダプターの外周にスライドして押し込んでください。

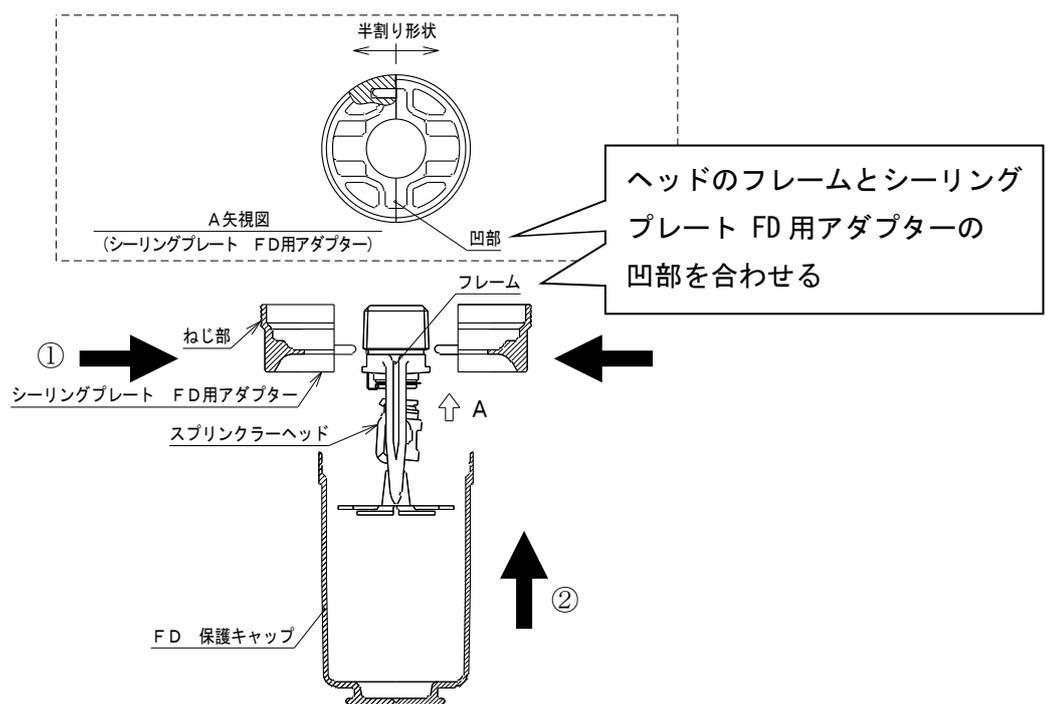


図6. 保護キャップの取り付け

- ③工事完了後は、FD 保護キャップを左回りに回して取り外してください。また、シーリングプレートを使用しない場合はシーリングプレート FD 用アダプターを2つに分解して外してください。

(4) シーリングプレートの取り付け

シーリングプレートは、天井板の穴を隠し、意匠を良くするためのものです。なお、保護キャップとシーリングプレートを併用することはできないため、シーリングプレートは保護キャップを取り外してから取り付けてください。

- ①シーリングプレート FD 用アダプターを2つに分解してから、ヘッドに取り付けてください。取り付けの際は、ヘッドのフレームとシーリングプレート FD 用アダプターの凹部を合わせてください。
- ②ヘッドにシーリングプレート FD 用アダプターを取り付けた後、シーリングプレート FD をシーリングプレート FD 用アダプターの外周にスライドして差し込み、天井面との隙間がなくなるまでねじ込んでください。

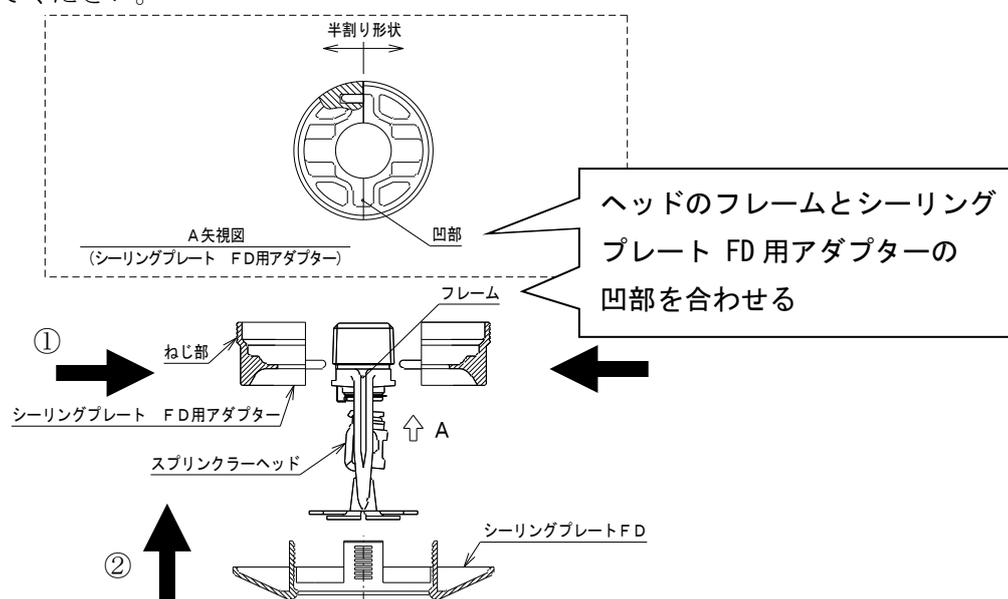


図 7. シーリングプレートの取り付け

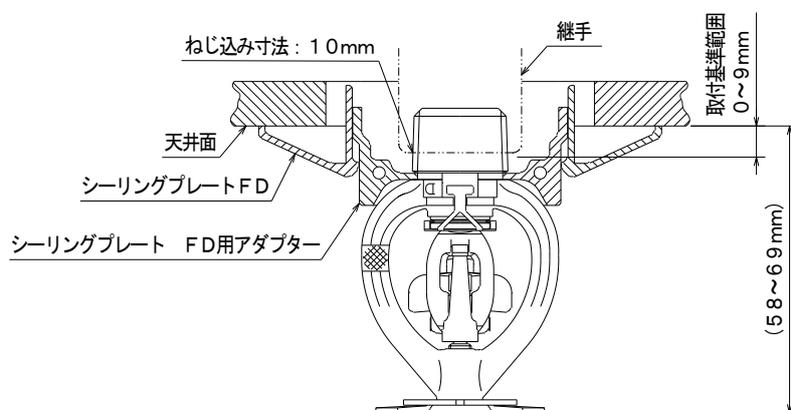


図 8. シーリングプレートの取付寸法

## 5. 保守点検

機能保持のため、関連法規に従い保守点検（機器点検、総合点検）を定期的を実施してください。  
保守点検時に不具合が発見された場合は、その都度適切な処置（機器交換、清掃など）を行ってください。

## 6. 耐用年数

本機器の耐用年数は、設置後約 10 年です。定期交換部品はありません。なお、耐用年数は設置環境、使用状況などの影響を受けるため、あくまで目安であり、その期間を保証するものではありません。また、風雨、塩分、腐食性ガス等の影響を受ける場所、その他の環境の厳しい場所では、大幅に耐用年数が短くなることがあります。保守点検時に不具合が発見された場合は、その都度適切な処置（機器交換、清掃など）を行ってください。

## 7. 事故・トラブルとその処置

機器の異常を発見した場合には次表を参考に処置してください。

なお、表中の考えられる原因は代表例であり、考えられるすべての原因を示すものではありません。

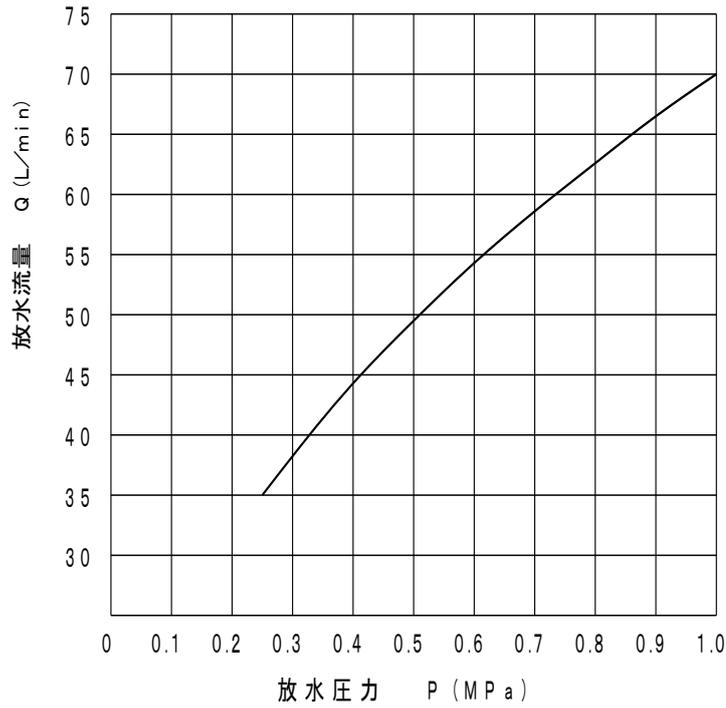
現象	考えられる原因	処置・対策
漏水している	腐食、凍結などにより弁座漏れが生じている	ヘッドを新品に交換してください。
ヘッドに異物が付着している	浮遊するゴミが付着している	ごみを除去してください。 なお、腐食生成物や塗料などの異物が付着している場合は、ヘッドを新品に交換してください。

## 8. 仕様

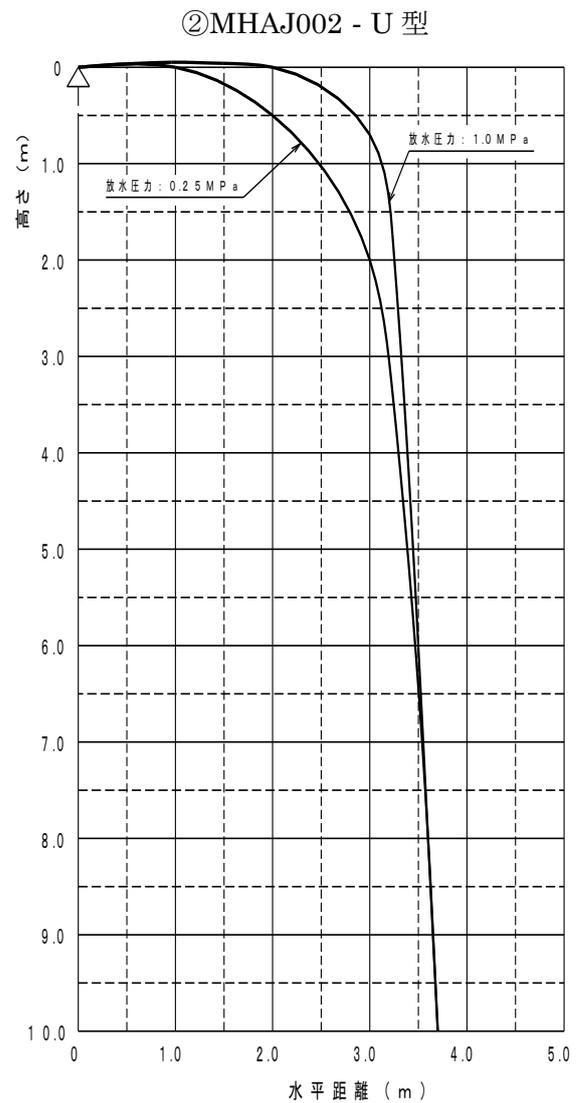
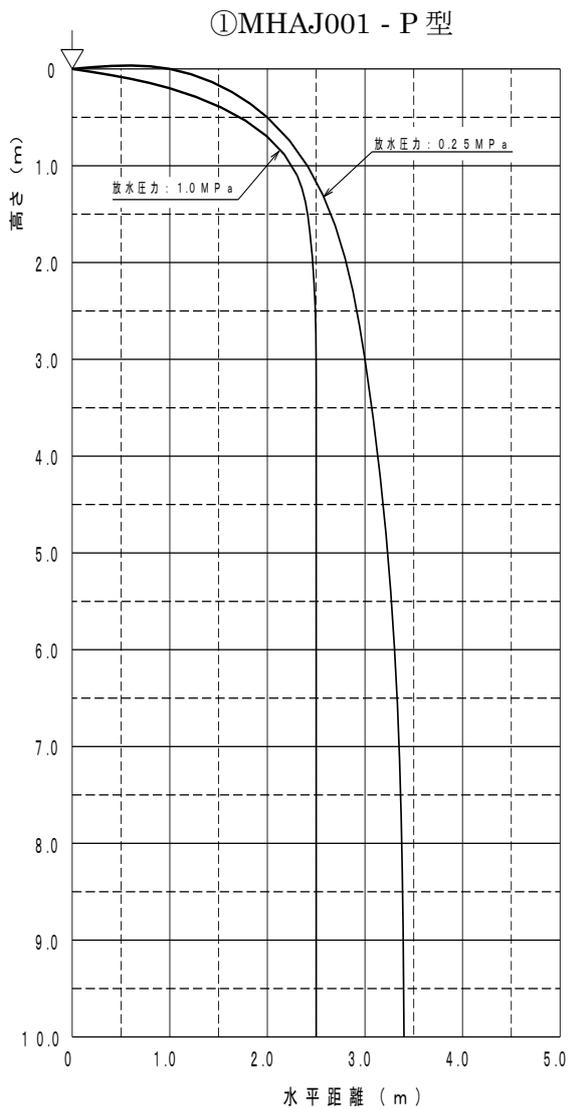
型式名称	MHAJ001 - 72 - P	MHAJ001 - 96 - P	MHAJ002 - 72 - U	MHAJ002 - 96 - U
型式番号	認評駐閉 第 27～7 号	認評駐閉 第 27～8 号	認評駐閉 第 27～5 号	認評駐閉 第 27～6 号
標示温度	72℃	96℃	72℃	96℃
最高周囲温度	39℃未満	39℃以上 64℃未満	39℃未満	39℃以上 64℃未満
標示温度区分色別	無	白	無	白
取付区分	下向き		上向き	
放射圧力範囲	0.25 ～ 1.0 MPa			
放射量	35 ～ 70 L/min			
取付高さ	1.5 ～ 10 m			
適用泡消火薬剤	F - 623T (泡第 17～3 号、水成膜泡消火薬剤) DK ウォーター20 (泡第 12～3 号、水成膜泡消火薬剤)			
発泡倍率	5 倍未満			
耐圧試験圧力	2.5MPa			
取付ねじ	R1/2			
有効放射範囲 (散水面積)	r2.3m (10.6m <sup>2</sup> )			
主な設置場所	平面駐車部、機械駐車部、機械駐車部の天井面、車路等			
質量	約 96g	約 96g	約 100g	約 100g
関連部品	取付工具	MZHJ016 型レンチ		
	ガード	MZHJ017 型ガード		
	保護キャップ	FD 保護キャップ、シーリングプレート FD 用アダプター		
	シーリングプレート	シーリングプレート FD、シーリングプレート FD 用アダプター		

## 9. 特性

### (1) 放射压力—放射量特性



### (2) 散水形状



# 支社・営業所連絡先一覧

## 能美防災株式会社

本社 〒102-8277 東京都千代田区九段南4丁目7番3号

TEL:(03)3265-0211

エンジニアリング本部	〒163-0455	東京都新宿区西新宿2丁目1番1号(新宿三井ビルディング55階)	(03)3343-1815
北海道支社	〒001-0013	札幌市北区北13条西1丁目2番21号	(011)746-6911
東北支社	〒980-0014	仙台市青葉区本町1丁目2番20号(KDX仙台ビル8階)	(022)221-2695
新潟支社	〒950-0088	新潟市中央区万代3丁目6番8号	(025)243-8121
丸の内支社	〒100-0006	東京都千代田区有楽町1丁目7番1号(有楽町電気ビル南館13階)	(03)3213-1781
茨城支社	〒310-0845	水戸市吉沢町307番1号	(029)239-5280
千葉支社	〒260-0821	千葉市中央区若草1丁目2番12号	(043)266-0303
北関東支社	〒331-0802	さいたま市北区本郷町272	(048)669-2255
西関東支社	〒192-0082	八王子市東町2丁目12番(京王八王子東町ビル3階)	(042)643-1520
横浜支社	〒220-6209	横浜市西区みなとみらい2丁目3番5号(クィーンズタワーC9階)	(045)682-4700
長野支社	〒380-0034	長野県長野市大字高田1353-3	(026)227-5521
静岡支社	〒420-0813	静岡県静岡市葵区長沼二丁目16番10号	(054)340-0013
中部支社	〒450-0003	名古屋市中村区名駅南一丁目24番30号(名古屋三井ビル本館3階)	(052)589-3241
北陸支社	〒920-0806	金沢市神宮寺2丁目10番5号	(076)252-6211
関西支社	〒564-0052	吹田市広芝町7番13号	(06)6330-8661
京都支社	〒601-8468	京都市南区唐橋西平垣町7番地2	(075)694-1192
中国支社	〒732-0044	広島市東区矢賀新町4丁目5番26号	(082)510-1125
岡山支社	〒700-0973	岡山市北区下中野328番113号	(086)244-4222
九州支社	〒810-0022	福岡県福岡市中央区薬院二丁目5番7号	(092)712-1560
旭川営業所	〒070-0039	旭川市9条通13丁目24番地270	(0166)25-5600
青森営業所	〒030-0113	青森市第二問屋町1丁目7番2号	(017)729-0532
盛岡営業所	〒020-0133	盛岡市青山2丁目20番5号	(019)645-0552
秋田営業所	〒011-0901	秋田市寺内字イサノ98番1号	(018)862-5086
郡山営業所	〒963-8843	郡山市字川向128番地	(024)947-1194
福島営業所	〒960-8071	福島市東中央3丁目45番1号	(024)528-4195
羽田営業所	〒144-0041	東京都大田区羽田空港3丁目3番2号 私書箱3号(第1旅客ターミナルビル1階)	(03)5757-9393
渋谷営業所	〒150-0036	東京都渋谷区南平台町2番17号(日交渋谷南平台ビル2階)	(03)3461-1051
杉並営業所	〒168-0074	東京都杉並区上高井戸1丁目13番1号(ルート上高井戸ビル3階)	(03)3306-0451
城東営業所	〒130-0012	東京都墨田区太平2丁目8番11号 斉征錦糸町ビル8階	(03)3626-2461
五反田営業所	〒141-0031	東京都品川区西五反田1丁目29番1号(コイズミビル3F)	(03)3779-9737
埼玉西営業所	〒350-1123	埼玉県川越市脇田本町22-16 セレモニー川越ビル2階	(049)247-4640
土浦営業所	〒300-0037	土浦市桜町4丁目3番18号(土浦ブリックビル2階)	(029)822-3851
宇都宮営業所	〒321-0945	宇都宮市宿郷2丁目7番16号(メゾン千秀1階)	(028)637-4317
群馬営業所	〒370-0046	高崎市江木町1716番地	(027)328-1567
沼津営業所	〒410-0311	沼津市原町二丁目3-20	(055)955-5227
浜松営業所	〒430-0901	浜松市中区曳馬6丁目23番16号(モリショウ第1ビル301号)	(053)473-3422
三重営業所	〒514-0007	津市大谷町181番地(津駅西ビル)	(059)226-9860
富山営業所	〒930-0845	富山市綾田町1丁目7番76号	(076)444-1450
福井営業所	〒910-0021	福井市乾徳3丁目8番25号	(0776)21-0056
岐阜営業所	〒500-8381	岐阜県岐阜市市橋4丁目6番7号	(058)201-3771
神戸営業所	〒650-0031	神戸市中央区東町122番地2(港都ビル2階)	(078)334-3581
四国営業所	〒761-8075	高松市多肥下町1516番地1	(087)868-6811
北九州営業所	〒803-0836	北九州市小倉北区中井2丁目2番4号	(093)583-3344
長崎営業所	〒852-8114	長崎市橋口町12番12号(プロミネンス安武1階)	(095)845-0135
大分営業所	〒870-0822	大分市大道町1丁目6番5号	(097)543-2778
熊本営業所	〒862-0910	熊本市東区健軍本町4-10	(096)360-1051
宮崎営業所	〒880-0841	宮崎市吉村町北原甲1439番6	(0985)28-8792
鹿児島営業所	〒890-0046	鹿児島市西田2丁目7番6号(スカイビル)	(099)253-8196
沖縄営業所	〒900-0003	那覇市安謝1丁目23番8号(株オカノ内)	(098)862-4297